

2001年1月15日

いすゞ 大型トラック「ギガ」に追加車型を設定

－新たに「6TE1」型無過給ディーゼルエンジン搭載車を設定－

いすゞ自動車(株)は、大型トラック「ギガ」シリーズに、新型無過給エンジンを搭載した車型を新規設定し、1月15日より全国一斉に発売する。

いすゞの大型トラック「ギガ」シリーズは、1994年に国内でいち早く車両総重量規制緩和に対応した新規格のGVW25/22トン車を市場に投入し、現在の高効率輸送時代の先鞭をつけた。また、1997年には従来のサスペンションよりも軽量で、荷台振動を効果的に吸収する「4バグエアサスペンション」を搭載した「ギガマックス」を発売し、高品質輸送を実現するなど、常に時代のニーズにあった商品を市場に提供し好評を博している。今回は、フラットなトルク特性で、ダンプなど特装系の車型に根強い人気がある無過給エンジンに、新開発の「6TE1」型V6ディーゼルエンジンを設定し、車型ラインナップを充実させることとした。

このエンジンは燃料噴射ポンプに電子制御コモンレール式高圧燃料噴射システムを採用し、排出ガス中の有害物質であるPM・黒煙やNOxの低減を図っている。また低回転域から高トルクを発生するため、扱い易さと燃費の良さを兼ね備えている。いすゞではこの「6TE1」型エンジンを、作業現場での扱いやすさを重視するダンプなど特装系の車型を中心に、一部「ギガトラクタ」にも展開し、大型トラック「ギガ」シリーズのさらなる拡販を図って行く。

<目標販売台数> ギガシリーズ全体で 10,000台/年

<ギガ 東京地区希望小売価格> (消費税含まず)

車型	用途	エンジン	主な仕様	東京地区希望小売価格
KL-CXZ73K3D	ダンプ	6TE1-S 272kw (370ps) /2100rpm	エアコン/ABS	12,986,000円
KL-EXD73D3XA	トラクタ (4X2)	6TE1-S 272kw(370ps) /2100rpm	4バグエア サスペンション エアコン/ABS	12,360,000円

以上